

テーマ「外から見た学校」

2003. 9. 13

河合塾顧問・河合文化教育研究所所長 丹羽健夫

1. 3年で消える公教育のエース教師。
2. 予備校にやって来る生徒の、学習に向かう姿勢で分かる、公教育の教育の中味。
理解型・肯定型・予定調和型 v s 納得型。
最近の両者の成績上のバランス異変。
忙しすぎる先生。
先生大受難の時代なのだ。
サテライト授業の登場。
3. 装置とからくりから見た、塾・予備校 v s 公教育の違い。
予備校の商品。 - 講師 器用、力強い
教材作りと教師力。
総合学習。
教師の活性化。
教員養成大学。
3. 国民国家日本、文科省、学校。
国家目標、国家権力の希薄化と価値観の多様化。
教育の分権化。
いまこそ求められる独自の教育を作り出す教師力（あるいは破壊力）。
4. 予備校人気講師のヒミツ。
5. 自分で授業をやってみて。(時間があれば)